



リニア中央新幹線南アルプストンネル 工事中止を求める特別決議

私たち、日本山岳会は山岳研究、知識の普及及び健全な登山指導などと共に「自然愛護の精神の高揚をはかることを目的」としており、「自然保護活動の推進」することを事業の一つとして定款で定めております。

さて、現在計画されているリニア中央新幹線南アルプストンネル工事においては、大井川の水の減水と共に地下水位300メートル以上の低下によって稀少動・植物のある源流域の生態系を壊す可能性があることを令和二年十二月にJR東海は明らかにしました。

南アルプスエコスロエコパークは生態系の保持を必須条件としています。この生態系の破壊、エコスロエコパークの取り消しのおそれのあるこの工事について、私たちは自然保護の立場から中止を求めます。

また、トンネル周辺の地下水位の低下は脆弱な南アルプスの山体の浸食、崩壊を早めることとなります。その度合いによっては稜線上の南アルプス国立公園の高山植物の植生を破壊しかねません。よって、この面でもリニア中央新幹線南アルプストンネル工事中止を求めます。

右、決議する。

公益社団法人日本山岳会静岡支部 令和三年通常総会

令和三年四月十四日